

# 管 理 の 概 要

## 1 公益財団法人 光市文化振興財団

### (1) 理事会

#### ア 第1回定時理事会

日時 令和2年5月7日(木) 13時30分～15時15分  
場所 光市文化センター 1階展示室  
議事 令和元年度事業報告及び計算書類の承認、監査報告  
令和2年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項  
令和2年度収支補正予算(第1回)(案)について

#### イ 第1回臨時理事会

日時 令和2年6月2日(火) 書面表決  
議事 常務理事の選定について

#### ウ 第2回臨時理事会

日時 令和2年7月16日(木) 13時30分～15時00分  
場所 光市民ホール 中会議室  
議事 令和2年度事業計画の変更(案)について  
令和2年度収支補正予算(第2回)(案)について  
公益財団法人光市文化振興財団友の会会員規程の一部改正  
定款第26条第4項に定める理事長及び常務理事の職務執行報告

#### エ 第3回臨時理事会

日時 令和2年10月28日(水) 10時～10時45分  
場所 光市文化センター 2階美術展示室  
議事 令和2年度事業計画の変更(案)について  
令和2年度収支補正予算(第3回)(案)について

#### オ 第2回定時理事会

日時 令和3年3月18日(木) 10時00分～10時45分  
場所 光市民ホール 中会議室  
議事 令和2年度収支補正予算(第4回)(案)について  
令和3年度事業計画(案)について  
令和3年度収支予算(案)について  
定款第26条第4項に定める理事長及び常務理事の職務執行報告

### (2) 評議員会

#### ア 定時評議員会

日時 令和2年5月28日(木) 書面表決  
議事 令和元年度事業報告  
令和元年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)

及び財産目録の承認

評議員及び役員を選任について

(3) 評議員、役員

令和2年6月2日現在

役職名	氏名	役職・所属等
評議員	南 秀 男	光文化協会会長
〃	有 澤 久	光商工会議所副会頭
〃	矢 野 浩	学識経験者
〃	山 根 伸 幸	光市コミュニティ連絡協議会
〃	田 中 道 治	光市青少年健全育成市民会議運営委員長
〃	森 本 忠 寿	光市小中学校校長会（附属光小校長）
〃	見 村 美津子	島田地区婦人会会長
〃	重 歳 昇 明	一般社団法人光青年会議所理事長
〃	一 倉 輝 男	日鐵ステンレス(株)光製造所総務室長
〃	畠 堀 計 之	武田薬品工業(株)光工場光オフィス
〃	齋 藤 まゆみ	光市文化財審議会委員
〃	兼 清 健 吾	ミュージックキャラバン代表
〃	藤 本 満 俊	陶芸家
〃	磯 部 昭 彦	光地方史研究会副会長
〃	森 重 正 一	光市副市長
〃	伊 藤 幸 子	光市教育委員会教育長
理 事 長	津 村 秀 雄	
理 事	坪 井 玲 子	書家
〃	兼 清 昌 子	光人形劇協議会会長
〃	吉 村 博 子	工芸作家
〃	小 田 哲 之	光市総務部長
〃	中 村 智 行	光市教育委員会教育部長
〃	原 田 啓 志	光ふるさと郷土館館長
〃	松 崎 信 義	光市民ホール館長
〃	佐 伯 肇 一 郎	光市文化センター館長
常 務 理 事	武 居 雅 則	事務局長
監 事	山 本 武 男	税理士
〃	末 延 勇 雄	

※当期中の評議員及び役員の変更

評議員 村中 民義 → 山根 伸幸      評議員 荒瀬 浩一 → 森本 忠寿  
 評議員 三名木啓吾 → 重歳 昇明      評議員 上村 正 → 磯部 昭彦  
 評議員 能美 龍文 → 伊藤 幸子  
 理 事 梅田 博文 → 原田 啓志

## 2 施設の概要

### (1) 光市文化センター

所在地 〒743-0011 山口県光市光井九丁目18番2号

電話 0833-72-5800 FAX 0833-72-5715

敷地面積 9,500㎡

建築面積 856.78㎡

延床面積 1,888.42㎡

構造 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上2階

駐車場 乗用車106台

主な床面積

企画展示室	204㎡	研修会議室	90㎡
歴史民俗展示室	329㎡	ロビー	155㎡
美術展示室	204㎡	収蔵庫	163㎡

### (2) 光市民ホール

所在地 〒743-0063 山口県光市島田四丁目13番15号

電話 0833-72-1441 FAX 0833-71-3555

敷地面積 14,944,070㎡

建築面積 4,151,874㎡

延床面積 5,256,925㎡

構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨トラス造 地下1階 地上2階

駐車場 乗用車200台 バス10台

施設のあらまし

大ホール	客席＝固定席886席／車イス席5席 舞台＝間口18m／奥行14m／高さ8m 楽屋＝①19㎡ ②21㎡ ③35㎡ (2階)
小ホール	客席＝固定席326席／車イス席4席 舞台＝間口11m／奥行6m／高さ4.5m 楽屋＝④18㎡ ⑤14㎡ (2階)
ロビー	225.3㎡ (16m×14m)
会議室	中会議室 135.0㎡ (9m×15m) 小会議室① 41.4㎡ (9m×4.6m) 小会議室② 36.0㎡ (9m×4m)
和室	28畳

### (3) 光ふるさと郷土館

所在地 〒743-0007 山口県光市室積五丁目6番5号

電 話 0833-78-2323 (FAX兼用)

敷地面積 2,744.5㎡

建築面積 763.98㎡

延床面積 943.67㎡

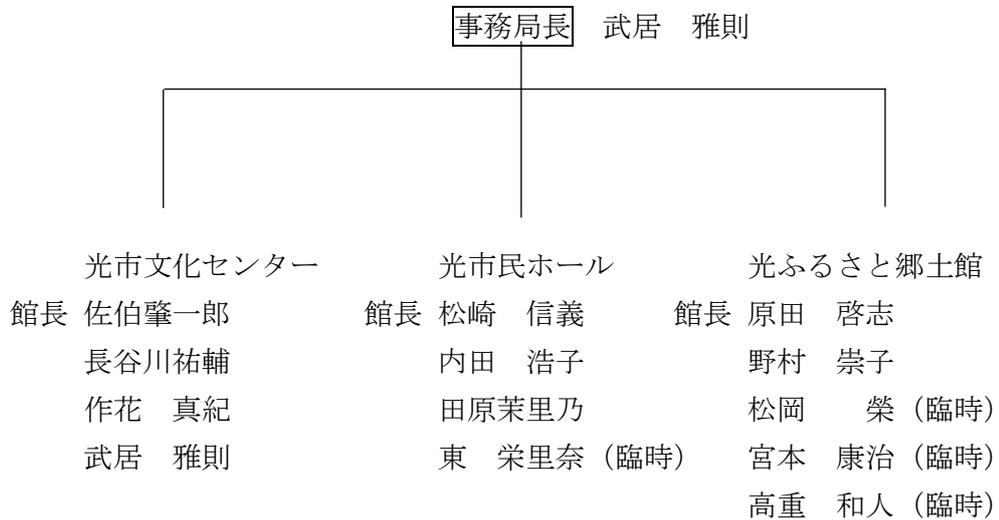
構 造 木造平屋一部2階

駐 車 場 乗用車25台 バス3台

主な床面積

玄関ロビー	40.00㎡
休 憩 室	22.00㎡
案 内 所	14.00㎡
帳 場	16.50㎡
第2展示室(奥座敷)	36.00㎡
ギャラリー	47.40㎡
醤油製造場	33.30㎡
漁業展示室	16.50㎡
工 房	31.50㎡
第6展示室	123.20㎡
そ の 他	383.35㎡

### 3 事務局の組織及び職員



### 4 入館者、利用状況

(1) 文化センター

※新型コロナウイルス感染防止のため休館等を実施

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開館日数	281	279	278	257	242
入館者数	19,652	16,453	19,347	19,544	10,246
平均入館者数	69.9	59.0	69.6	76.0	42.3

## (2) 市民ホール

※新型コロナウイルス感染防止のため休館及び主催事業の中止等を実施

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
大ホール	件数	53	62	59	56	27
	日数	95	108	105	98	33
	入館者数	35,217	38,368	27,219	36,581	3,392
小ホール	件数	118	104	110	95	28
	日数	168	153	163	100	32
	入館者数	14,941	13,118	14,039	12,968	1,060
ロビー	件数	7	8	8	6	4
	日数	57	68	70	64	5
	入館者数	720	930	980	790	650
会議室	件数	215	219	186	215	189
	日数	340	339	324	389	199
	入館者数	4,584	3,946	3,924	3,485	3,457
和室	件数	11	11	9	5	4
	日数	43	39	39	34	4
	入館者数	317	263	194	44	47
合計 (延べ)	件数	404	404	372	377	252
	日数	703	707	701	735	273
	入館者数	55,779	56,625	46,356	53,868	8,606
開館日数		307	307	307	306	266
平均入館者数		181.7	184.4	151.0	176.0	32.4

## (3) ふるさと郷土館

※新型コロナウイルス感染防止のため休館等を実施

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開館日数		296	295	286	276	251
入館者数		7,779	5,438	5,520	6,293	3,605
平均入館者数		26.3	18.4	19.3	22.8	14.4

## 5 広報紙『虹』の発行

各施設の行事案内やお知らせを中心に、文化情報、資料紹介などを掲載する情報誌『虹』を発行して、情報を発信した。

- (1) 体裁等 A4判 4ページ カラー刷り
- (2) 発行部数 1,800部 (財団友の会会員全員へ送付)
- (3) 発行日 偶数月の1日

# 事業の概要

## 1 文化センター

### (1) 常設展示

#### ア 歴史民俗展示室

##### (ア) 歴史部門

光市の古代から昭和20年代まで

懸山古墳箱式石棺、各遺跡出土品、清水宗治関係資料、八海観音堂大般若経、冠天満宮棟札・金銅十一面観世音菩薩坐像懸仏、光海軍工廠史料、明治からの教科書、玉井喜作、回天一型頭部など

##### (イ) 民俗部門

農耕用具、水車、平駄船模型、商業交易用具、日常生活用具、薬種用具

#### イ 美術展示室

第79回常設展 兼田文男陶芸展（平成30年寄贈作品を中心に）

2月8日（土）～5月10日（日）

※当初は4月12日（日）までの予定であったが、3月10日（火）～4月7日（火）まで新型コロナウイルス感染対策のために一時中断としたため延長とする。

第80回常設展 文化センター所蔵「郷土の画家展」

6月20日（土）～10月11日（日）

※当初は9月20日（日）までの予定であったが、光市美術展をはじめ貸館展覧会が新型コロナウイルス感染対策で中止となったため延長とする。

第81回常設展 文化センター所蔵「レンタルアート展・前期」

9月19日（土）～11月1日（日）

第82回常設展 文化センター所蔵「レンタルアート展・後期」

1月16日（土）～2月28日（日）

第83回常設展 文化センター所蔵「平成・令和の寄贈品披露展」

3月27日（土）～6月27日（日）

#### ウ 自然史展示室

小動物、鳥類、昆虫類の標本 貝類標本 虹ヶ浜の昆虫相 化石標本

#### エ 1階ロビー

- ・重要無形文化財保持者「山本晃」氏作品5点を2箇月毎1点ずつ入れ替え展示
- ・令和元年度光市美術展大賞作品展示
- ・町田雪城氏寄贈作品展示（書） ・農坂光柳氏寄贈作品展示（南画）

#### オ 屋外展示

消防用手押ポンプ、丸型郵便ポスト、旧伊藤博文邸レプリカ

## (2) 企画展示

### ア 第39回濔美会展

会 期 4月3日(金)～4月12日(日)

※新型コロナウイルス感染拡大防止休館措置のため中止

### イ 光市作家展

会 期 6月13日(土)～6月28日(日)

会 場 企画展示室

入館者 706人

内 容 光市在住、もしくは光市に関わりの深い作家で、文化センターにおいていまだ本格的な発表をされていない方々の作品を紹介している。地方や全国規模の展覧会の舞台上で活躍し、作品や人柄を通して周囲に影響を与えている人たちを紹介することで、多くの市民や美術愛好家にその作家の活動について知ってもらい、造形活動の普及発展につなげることを目的としている。第14回目となる今年度は、市美展の招待作家である洋画の「田村千晶」氏と、委嘱作家である陶芸の「梅崎光枝」氏を紹介した。

### ウ 作品寄贈記念 松尾忠男の写真世界

会 期 7月25日(土)～8月23日(日)

会 場 企画展示室

入館者 747人

内 容 令和2年3月に、光市塩田出身で神奈川県藤沢市在住の写真家松尾忠男氏から、光市にニューヨーク滞在時(2年間)の写真を含む作品60点と写真集5点を寄贈いただいた。その記念として、全作品を公開することで氏の業績を顕彰するとともに広く市民に紹介した。公開初日には、文化センターにて開会セレモニーを行い、松尾氏本人による作品説明も実施した。



### エ 第16回 光市美術展(公募展)

会 期 前期：10月27日(火)～11月1日(日)

後期：11月 3日(火)～11月8日(日)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### オ 作品寄贈記念 町田雪城書展

会 期 11月21日(土)～1月10日(日)

会 場 企画展示室

入館者 693人

内 容 令和元年12月に、光市三井出身の書道家町田雪城(本名：敦賢)氏の奥様から、光市に墨書掛軸・額27点、折本2点、短冊1箱(6

業)、色紙4冊を寄贈いただいた。その記念として、この度寄贈された作品34点に併せて平成28年に寄贈された一行書1点と氏と懇意な間柄にあった方から借り受けた作品3点、硯・墨を展示し、半世紀にわたる雪城氏の書道活動の業績を称えるとともに、市民の芸術文化活動に対する興味関心を喚起した。

カ わが家所蔵の美術品展

会 期 2月20日(土)～3月14日(日)

会 場 企画展示室

入館者 320人

内 容 絵画、書、陶磁器、工芸品等、家庭にある愛蔵品や秘蔵品を持ち寄って開催した。市民からの作品52点を展示した。

キ 第13回 文化センター水彩画教室展

会 期 3月25日(木)～3月28日(日)

会 場 企画展示室

入館者 321人

内 容 当館で実施している水彩画教室の会員の作品展。会員22人の作品62点と講師の作品3点を展示し、これからの学習の励みとした。

(3) 教育普及活動

ア 成人大学講座

光市の生涯学習推進の一翼を担っている事業であり、歴史、芸術など幅広い分野で年間7講座を開設した。

受講者は延べ230人。

年間受講料1,500円。



No	内 容	講 師	開 催 日	参加者
1	江戸時代人が語る宮本武蔵 「巖流島の決闘」	梅光学院大学 教授 倉本 昭	11月28日(土)	31人
2	長州藩を救った吉川公	岩国徴古館 副館長 松岡 智訓	6月13日(土)	35人
3	江戸時代の天皇と皇位継承	山口大学 准教授 石田 俊	7月18日(土)	32人
4	ここにも、ふるさとのたからもの ～光地区の歴史的遺産について～	徳山工業高等専門学校 准教授 中川 明子	8月22日(土)	31人
5	中学生は今どのような歴史を学んでいるのか～教科書記述の変更点を中心に～	岩国市立通津中学校 校長 加藤 浩久	9月19日(土)	35人
6	性空の生涯を旅する	光地方史研究会 会長 植村 芳弘	11月14日(土)	34人

7	光海軍工廠	光地方史研究会	12月12日(土)	32人
	～「軍極秘」の海軍省予算等をもとに～	会員 秋本 元之		

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場を光市文化センターから光市民ホール大会議室に変更して実施した。また、第1回目の講座は5月16日(土)実施予定であったが、休館措置期間中であったため11月28日(土)に延期し実施した。

#### イ 絵画教室

昭和56年度から開始した講座で、デッサン、油彩画、水彩画の実技指導を行う。

カリキュラムは静物、風景、人物などを中心に身近なものを素材として様々な作品制作に取り組んだ。

実施日 原則として毎週木曜日

今年度 通算35回実施

会員数 20人(年度末現在)

指導者 河村 純一郎(洋画家 行動美術協会会員)

年会費 10,000円

#### ウ 水彩画教室

手軽に始めることのできる水彩画を取り上げ、経験にかかわらず絵を描く楽しさを体験し、技能向上を目指す教室で、3月には会員の作品展を開催した。

実施日 原則として第1・3日曜日

今年度 通算19回実施

会員数 28人(年度末現在)

指導者 岡村 毅(創美会会員)

年会費 5,000円

#### エ 彫塑教室

立体造形に関する基礎的な知識と創造的技能の修得を目的に実施し、市美展などに発表し普及を図った。工芸など立体分野と連動させ発展させるため、人物像の制作などに取り組んだ。

実施日 原則として第2・4土曜日

今年度 通算16回実施

会員数 11人(年度末現在)

指導者 末廣 修實(彫塑作家)

年会費 4,500円

#### オ 湯呑みづくりの会

講師はボランティアとして指導し、会員が自主的にサークルを形成することによって創作活動を進める会であり、湯呑みや茶碗を制作した。

実施日 原則として第1・3水曜日

今年度 通算20回実施

会員数 12人(年度末現在)

指導者 村山 嘉憲(陶芸作家)

※ 各教室の開始時期は、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、絵画教室は5月28日(木)から、水彩画教室は6月7日(日)から、湯呑みづくりの会は6月10日(水)から、彫塑教室は7月4日(土)から実施した。

#### カ 夏休み子ども陶芸教室

夏休み期間に、陶芸を体験することにより、もの作りの楽しさや喜びを味わってもらうことを目的に実施した。生活雑器をはじめ人形、置物など子供たちは自由に作品作りを楽しんだ。

開催日 【成型】7月26日(日)

【絵付け】8月8日(土)

会場 研修会議室

参加者 小学生14人

協力者 湯呑みづくりの会



#### キ ひかり歴史文化探検クイズラリーPart II

光市の貴重な史跡、有形文化財及び文化施設を多くの市民に知ってもらうとともに、「光市の歴史文化」編纂後の具体的活用例として実施した。歴史文化探検クイズラリーPart IIの具体的内容については、参加者にガイドマップとクイズ帳を配り、クイズラリー形式で文化財、史跡、資料館等の内、指定された32箇所を巡ってもらった。今年度は開催期間を20日程度延ばし、ゆとりをもって廻れるようにした。

期間 7月21日(火)から10月9日(金)

参加者 318名

#### ク 絵画貸出事業

この事業は絵画を市民に貸与し、家庭や公共の場所へ掲げ鑑賞することによって、ゆとりと潤いのある生活を営んでもらうとともに、自らも絵画を描くなど美術への関心が高まることを目的に、平成10年度から実施している。令和2年度はレンタルアート展を開催したことにより、利用人数・貸出点数は増加した。

【利用状況】延べ利用人数15人 延べ貸出点数29点

#### (4) 施設貸館展覧会

No	名 称	主 催	会 期	日数	入館者数	会場
1	幼児画展	光市図書館	11月13日～11月15日	3	319	企画展示室
2	光市小中学校美術展	光市教育委員会	11月28日～11月29日	2	1,518	1階全館
3	二科写真部山口支部公募展	二科写真部山口支部	12月10日～12月13日	4	769	企画展示室
4	墨水会書初展	墨水会	1月23日～1月24日	2	1,132	1階全館
5	障がい者×クリエイターコラボアート	NO BORDER	3月20日～3月21日	2	315	1階全館

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、主催者の申し出により多数の貸館展覧会が中止された。

#### 貸館展覧会の実施状況



小中学校美術作品展



二科会写真展

#### (5) 学校教育への対応

##### ア 中学校総合的な学習

光市立光井中学校3年生 11月5日(木) 生徒75名

##### イ 高等学校歴史学習

聖光高等学校1年生 11月6日(金) 生徒73名

##### ウ 中学校平和学習

周防大島町立大島中学校2年生 3月16日(火) 生徒20名

#### (6) 資料収集活動

##### ア 主な収集資料

美術資料	宮崎 進	油彩画	1点	寄贈
〃	巖島虹石	俳画	1点(双幅)	購入
〃	兼田文男	工芸	12点	寄贈
〃	松尾忠男	写真・写真集	65点	移管

イ 令和2年度末現在の館蔵資料点数

		購 入	寄 贈	寄 託	その他	合 計				
美術	絵画 版画	171	303	1	23	498	1,136	14,477		
	彫刻 工芸	12	160		95	267				
	書	4	82		6	92				
	写真		66		3	69				
人文	資料	6	187		17	210	13,027		14,477	
	考古		18	7	280	305				
	歴史	7	4,133	587	163	4,890				
科学	民俗	3	7,576	229	24	7,832	314			14,477
	自然史系	1	228	1	84	314				
	科学技術系					0				

注：未整理・未登録の収蔵資料は含まない。

ウ 資料の整理

清水家及び難波家文書の古文書解読作業など調査研究事業を、郷土史家の協力を得て引き続き実施した。

2 市民ホール

令和元年12月に中国湖北省武漢市において、最初の患者が報告された新型コロナウイルス感染症は、短期間で全世界に広がり、日本国内でも多くの感染者を出す未曾有の事態となったことから、本市においても、令和2年3月、各種公共施設の休館や利用自粛要請など、感染予防対策が発出されてきた。

こうしたことから、市民ホールでは市の方針に従い、3月10日から主催事業の中止及び貸館の利用自粛要請を行い、4月7日から5月24日までは休館、5月26日以降は徹底した感染予防対策を行ったうえでの利用を再開した。

しかし、感染に対する警戒感が強く、利用を控えたり開催を延期する団体も多く、施設の利用者は例年を大きく下回った。

さらに、令和2年12月から翌年3月末までは、空調設備改修工事により、大ホール、小ホール及びロビーが使用できず、主催事業及び貸館を中止したため、令和2年度に予定していた事業の殆どが実施できない状況となった。

(1) 自主文化事業

第49回市民夏季大学

昭和47年の市民ホール開館以来の恒例行事として毎年度実施してきたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催を中止した。

※予定していた内容は下記のとおりである。

①第1講座

開催予定日 7月10日(金) 18時30分～20時

講 師 加藤英明(静岡大学教育学部講師・爬虫類学者・生物学者)

②第2講座

開催日予定 7月17日(金) 18時30分～20時

講師 千田嘉博(奈良大学教授・城郭考古学者)

③第3講座

開催日予定 8月6日(木) 18時30分～20時

講師 コシノジュンコ(デザイナー)

(2) その他自主文化事業

①第5回ストリートダンスフェスティバル in 光

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 4月5日(日)

②スタインウェイピアノ開放事業

「第12回ピアノマラソン みんなで弾こうスタインウェイ！」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 5月16日(土)・17日(日)

③精華女子高等学校吹奏楽部コンサート

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 5月31日(日)

④小学校音楽・演劇教室「アンデスの音楽」(学校引率)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 6月11日(木)

⑤光の文化を高める会会員招待公演

「林家三平講演会・落語」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 6月14日(日)

⑥岡坂弘毅オペラコンサート

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 7月4日(土)

⑦優秀映画鑑賞会「第6回光市民ホール名画劇場」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 8月8日(土)・9日(日)

⑧岡本知高コンサート

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 8月16日(日)

⑨古典芸能公演

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 9月6日(日)

⑩第35回市民コンサート

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 9月13日(日)

⑪中村雅俊コンサート

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 10月18日(日)

⑫第35回うたごえ喫茶

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 11月22日(日)

⑬財津和夫 トークと歌のプレゼント

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 11月27日(金)

⑭光市民ホール 演奏家応援事業

開催日 9月～11月

会場 大ホール

参加者 13団体

内容 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、演奏活動の自粛を余儀なくされた演奏家(光市を中心に県内で演奏活動を行っている個人又は団体)を対象に、動画配信を目的とする等、一定の条件を付して演奏会場を提供した。

演奏内容は、YouTube等で動画配信され、光市民ホールのPRや演奏活動の支援など、広範囲に情報発信を行うことができた。

(3) 施設貸館事業(主な貸館内容)

①諸団体による芸術文化活動

・利用なし

②学校等の文化活動

- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| ・浅江中学校合唱祭         | 10月24日(土) |
| ・島田中学校文化祭         | 10月25日(日) |
| ・附属光中学校附中祭        | 10月30日(金) |
| ・光市中学校音楽会         | 11月6日(金)  |
| ・虹ヶ丘幼児学園キッズフェスタ   | 11月21日(土) |
| ・室積小学校校合奏団ミニコンサート | 11月28日(土) |

③光市文化祭・芸能祭

・利用なし

④その他(光市、光市教育委員会の事業)

・利用なし

### 3 光ふるさと郷土館

港町室積の商家の建物を活かし、室積地区を中心としたふるさとの歴史や文化の発掘、資料の収集・展示を行い、それを観光資源として活用するとともに、地域文化の学び・創造・発表の場として事業を展開した。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月25日まで休館、それ以降も中止せざるを得なかった事業もある。そのため、入館者総数は前年度の約半数程度に留まったが、情報発信や展示内容の工夫等により、有料入館者数は1,866人となり前年度を75人上回り入館料は増となった。

#### (1) 常設展示

##### ア 商家の帳場

醤油の醸造及び販売をしていた商家「磯民」の帳場を再現し、結界、帳簿類金箱、帳場の格子、箱階段、版木、賞状などをジオラマ展示

##### イ 醤油醸造資料展示室

麹室、煙突などの醤油醸造施設と升、樽、桶などをジオラマ展示

##### ウ 廻船と漁業資料

港町と漁業で繁栄したかつての室積の姿を伝える資料を展示

廻船資料：弁財船模型、船箆笥、鑑札、船絵馬、遠眼鏡など

廻船業資料：引札、売買仕切書、往來手形、尼崎汽船の切符など

菽藩撫育方会所資料：金箱、提灯箱、鬼瓦など

漁業資料：打瀬船模型、鰯網船模型、伝馬船、箱眼鏡、延縄など

室積台場関連資料：大砲の台座

早長八幡宮祭礼資料：山車、提灯、法被、山車写真など

##### エ 海商通りの鬼瓦

##### オ 種田山頭火と室積

#### (2) 企画事業

##### ア REDLISTコンサート（中止）

開催日時 6月21日（日） 14:00～15:00

##### イ 秋の夜長と邦楽の夕べ（中止）

開催日時 9月19日（土） 19:00～20:30

##### ウ ソレイユトリオコンサート（中止）

開催日時 11月1日（日） 14:00～15:00

##### エ Christmas音楽会in醤油蔵2020

開催日時 12月6日（日） 14:00～15:00

入館者 49人

内容 中国の伝統的な弦楽器、二胡などを使って、ハイネーズによりクリスマスソングや懐メロ、中国の楽曲などが演奏された。



## (3) ギャラリー展示

計2,024人

No	タイトル	展示者	期間	入館者(人)
1	「ちぎり絵展」 ～自然の声に心を開く～	森山 修二	4月19日(日)～ 4月26日(日)	中止
2	オカリナコレクション展 ～土と竹の出会い～	松本 真実	5月9日(土)～ 5月24日(日)	中止
3	第2回 姉・弟展	浅村秋江・竹重秀治	6月11日(木)～ 6月21日(日)	中止
4	手描友禅展	島田コミュニティセン ター手描友禅教室	7月1日(水)～ 7月19日(日)	356
5	松本英三新作木版画展	堀永 敦臣	8月7日(金)～ 8月23日(日)	354
6	光紙芝居 15周年記念原画展	光紙芝居	8月27日(木)～ 9月10日(木)	138
7	日日-HIBI-(書展)	西岡 久美子(雅宵)	9月15日(火)～ 9月30日(水)	155
8	室積秋まつり展	光市室積山車保存会	10月3日(土)～ 10月11日(日)	101
9	やわらかな景色と室積の 水彩画展	中山 満	10月15日(木)～ 10月25日(日)	183
10	つまみ細工と和のこころ	阿部 郁子(春葉)	11月7日(土)～ 11月23日(月・祝)	320
11	第三回楽書展	虹雪書心会	12月4日(金)～ 12月13日(日)	252
12	はり絵アートと着物リメ イクの世界～ひらがなカ ルタの原画展～	小田 玲子(青樹玉子)	1月9日(土)～ 1月24日(日)	165

## (4) 教育普及活動

## ア 体験教室

## (ア) 竹プランター作り(中止)

開催日時 5月23日(土) 9:00～12:00 13:00～16:00

技術指導 職員

## (イ) 古着で作るはがき掛け教室(中止)

開催日時 6月14日(日) 9:00～12:00 13:00～16:00

6月20日(土) 9:00～12:00 13:00～16:00

講師 吉村 博子

## (ウ) 親子で作る竹細工教室

開催日時 7月23日(木・祝) 9:30~11:30 13:30~15:30  
参加者 19人  
技術指導 職員

(エ) 親子でつくる水鉄砲・竹とんぼ

開催日時 8月14日(金)~16日(日)  
10:00~11:30 13:30~15:00  
参加者 120人  
技術指導 職員



(オ) 竹で作る干支「丑」

開催日時 11月29日(日) 9:30~11:30 13:30~15:30  
参加者 12人  
技術指導 職員

(カ) ミニ門松作り

開催日時 12月20日(日)  
10:00~11:00 11:00~12:00  
13:00~14:00 14:00~15:00  
参加者 20人  
技術指導 職員



(キ) つまみ細工教室

開催日時 2月14日(日) 9:00~12:00 13:00~16:00  
参加者 11人  
講師 阿部 郁子(春葉)

イ 歴史講座

(ア) 第16回歴史講座(延期実施)

プロレタリア作家 手塚 英孝

開催日時 11月8日(日)  
10:00~12:00

会場 室積コミュニティセンター  
ホール(会場変更)

参加者 19人

講師 植村 芳弘(光地方史研究会会長)



(イ) 第17回歴史講座(中止)

ウ 古文書教室

開催日時 毎月第2火曜日 10:00~12:00

会員数 17人

内容 地元に残っている古文書の解読・研究等

エ 小中学生の総合学習や社会科見学への対応

光市内小学校7校 361人、光市外小学校1校 68人  
光市内中学校3校 104人、保育園1園 35人 合計568人

(5) イベント等の開催

ア 郷土館端午の節句（一部実施）

開催期間 4月10日（金）～5月6日（水・祝）

内 容 中庭に鯉のぼりを泳がせた。

イ 普賢まつりの開館時間延長と入館無料（中止）

開催日時 5月14日（木）19時まで延長

5月15日（水）17時

ウ 五感で感じる郷土の夏

開催期間 7月18日（土）～8月30日（日）

入 館 者 769人

内 容 海商通り沿いの軒先を朝顔の緑のカーテンで飾るとともに陶器の風鈴をつるして打ち水をするなど、夏の風情を演出した。

エ ホホジロザメの口蓋骨展示(山口県漁業協同組合光支店から借用)

展示期間 7月18日（土）～8月30日（日）

入 館 者 769人

内 容 ホホジロザメの口蓋骨に併せて、平成11年に捕獲されたサメの模型を制作し、迫力のある展示を行った。



オ 早長八幡宮秋まつり開館時間延長と入館無料（中止）

開催日時 10月11日（日）19時まで延長

カ 生花ミニ展示（中止）

展示期間 5月14日、15日（普賢まつり）

9月19日（秋の夜長と邦楽の夕べ）

キ 郷土館のひなまつり

開催期間 2月5日（金）～3月14日（日）

入 館 者 536人

内 容 明治、大正、昭和期のお雛様を展示した。また、お雛様や孟宗竹を使って「竹取物語の世界」を立体絵巻風に表現した。



(6) 利用状況

入館者数 3,605人

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月1日（水）～5月25日（月）まで休館とした。

施設利用（貸部屋）なし

## 事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書に記載する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。